This copy has been provided by the UBC Archives [or UBC Rare Books and Special Collections] and is to be used solely for research or private study.

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO:
2-9

II.25

PLEASE RETAIN
ORIGINAL ORDER

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
2-9

排斥を以て移民
東洋人移民
同盟倫濠往来へ投書

一九三
カ年の
二月
移民

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
2-9

カナダと移民

カナダは世界五十数ヶ所に位する寒帯地で、鉱物では、[illegible]
ユニユームを他豊富な鉱石を始め、鉱、[illegible]
富源の第一位を占め世界的
ともなりパルプの世界少産市
場に於てアルカリを含有する機械
[illegible]には未だ[illegible]
信仰には[illegible]にとか知らぬ
いやうな多
カナダは現在十四
あるが其面積を
日ほゞパ諸国と比
と東から西へ

くべつのは オーストリーとフランスを
合せた広さ
ブリテンとエコロジカルのは スエーデン
一国より大きい。
アルバータのは英国・スコットランド・アイル
ランドを一括りにしたよりも大きく
サスカチワンおよびマニトバが西ドイツ
ともスペイン・ポルトガルを合せ
たよりも広い
オンタリオが一つのドイツ
よりも大きい
ニューファンドランド島カナダ連邦
に加盟した
ニューファンドランド・ラブラドル
エドワード島
後ふくした地域は全
業・林業・漁業・農業の
天産物が豊富で、

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
2-9

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
2-9

法に馴れる迄の間、東政
州の諸民族は、教育程度が
低いのと、永らく犯罪的
な制下に在ったこと、自治の訓練
にとぼしく、従って生業も主
原始的で熟練工が些く、移
民とを来ても、カナダ化する上
に両政人種ともも少ナト困難な
あり長日月を要する事と
ほ同郷ホ州同様と思う。

※の点

一八八二年迄の政府移民
は、その八割迄は両政
から来た事を居り
の一九の二年の統計は英

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS
FOLDER NO.
2-9

遠に東・南亜諸国からの移民
が八割をしめてゐる。
此の傾向は米国でも
ヨーロッパ・アメリカ諸国の初期移
民は、英・独・仏・西・和蘭などの文化
民が、第二の故郷としての新天
地を求めて殖民したのとは全く
一九〇二年即ち二十世紀初頭
には支那人・朝鮮人・東南亜諸国
出の有色労働者が被圧迫の農奴
級・下層民也特殊宗教
国(仏)出が、アメリカ大陸の
自由天地・移住を知りて
集團的移住を始めたもの
である。

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS
FOLDER NO.
2-9

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS
FOLDER NO.
2-9

きれて居る。英、仏、西
諸国の移民は一八八二年
に力を入れ始めた自己の境
墓の地となる、南米を文化
の建設に貢献した偉大な
民の犠牲と成つたのは
建設の為めに生命を
即ちアルゼンチンに於ける自由を縛
排斥せられた移民は
を縦とそのの
とを縁り合せられたのが力強い
民理想国の形成
歓迎せられる移民は西班牙
国の移民で彼等の大部分は
為に力強い生活様式を与へ

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

FOLDER NO.
2-9

YAMAGA YASUTARO PAPERS

斯くしてカナダ移民の構成分子と
成つた者が多数であつた。
古い統計ではあるが一九二一年の国勢調査によると
七百八十八万人カナダ住民の生国別をみると
仏蘭西系 一八〇二三千 二割五分
アイルランド系 一〇五〇 一割四分
英領系 三八九六千 五割四分
フランス系 二〇五四千 二割八分
原住土人 十万弐千
スカンヂナヴィヤ系 十六万七千 一割四九
ユダヤ系 七万五千 一割
イタリヤ系 四万五千 一・六五
オランダ系 五万四千 七五
ドイツ系 三十九万三千 五・四六
ハンガリー系 十三万
オーストリヤ系 四万二千 一・七九
ロシヤ系 四万三千 ・六〇
ポーランド系 三万三千 ・四六
ガリシヤ系 三万五千 ・四九
其余は日本人 九千 黒人 一万八千
支那人 二万七千 ・三九
ルセニヤン、ベルギー、フィンランド、ヒンヅー
トルコ、スイス等からの移民あり

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

後雑手控の跡の
氏の移民の親から現在、かな
西濃の中堅をなそ
が生れた訳ではの
政府移民が嫌んにかかわらず
した関係、政府
は英国と他の移
殖と半々に移住
州は無一般政府移民
北移民ばかりで
移民が多い
学動は非常に
ぼ言葉に
一九二一年の西部
た訳で
の中五訳
七万五訳
かなり、それ等は
生れ、アルバータ
定住数名
氏の

四四新六分弱即ち三十四戸
四千人強が式根島に
に滞在 紀をもたに
加の無宿時七百万人の人口の
中廿一才以上の男子訳選挙権
を持てをたのは僅かに一百九十
八万七千五百十二人 即ち
百四十四万二千六百十八人は
カをれの男子で、婦人
帰化に依る
有者は十三万一千人
た。即ち廿一才以上の移民男
子は四万六千五百人の中
廿一万五千は
公民権の

CID FILE
OF
MERCER COLLEGATION
NGTON, VIRGINIA

ある。
外の移民のカナダ化運動は早くから開けた都
に於ける国籍の問題であるほか
に全く西部カナダの農村地方
に於ては特に「雪詰」問題で
あった。各都市人口の中
都市における
移民の比率で表れをも政治に
から見たのは実に心に堪えないも
のがある。
モントリオール 総人口 九二分
トロント 八八分
ウィニペグ 二〇五
カルガリー
エドモントン
バンクーバ 二一・〇
ビクトリヤ 二七・六

外国のこの様な移民が
農業地方に定住する場合
殊に初めの
間題の集

[illegible]
かつて私どもの吾々在加日本人の
中にも戦後日本へ帰るのを断念
し帰化迄の手続をする人が多数に
あるが四十年の永い親
族知友生活を
皆国籍を
多数あるのに
に強制を
一段と
出来たが最後
すのは
砂場を
招いて悪結果
の一時を待つの外
在加二万三千の同胞は
全部がカリホルニヤの中に居
住し、即ち都市に於ても農村

YAMAGA YASUTARO PAPERS

に於ても小東京を形作り、小日本
を構成し日本語学校は四十余校
経営し、寺院（僧侶は本願寺と連絡し）日本人会、県人
会等は價の識呉の如く重り合ひ押
し合ひを醸生し四十年カナダに居
ても英語知らずの生活が出来る
やうに出来て居たのである。
此の吾々の社会＝カナダ政府が
が
理想的カナダ民族
育成途上の「癌」であった所の日本
人の群居生活の根底を、此の秋
とばかりに快刀乱麻を断つ
処置に出でゝ何事も「非常時
國策の指令」と言ふ鶴の一声
で妥協と沈黙に或は反抗

を試み或は庶民の心をつ
モラルの名の下に執行猶予と
事部八条へ時
つた多数は永年の「癌」の手術
とは言へ、好い「時」を捕へたと言
へやう。

第二次の戦争中から軍部
や政治家の中には如何
二世も此戦時の非常会に依つて
が一時は閣議を動かすと言ふ議論
たが俄然全国のキリスト教会（が統一されるに及び
人問題協同委員会」が生れ
氏がカナダのモラルを推奨し、弱
少民族を正義と人道とを守
の旗下に

...ER COLLECTION
...TON, VIRGINIA

の非を鳴らし、政府を攻撃し、我党は、
官憲ひき政党を攻撃し、我党は、
留守人が戦前の軍閥の横暴に対して
の態度に倣うことなく、
賠償を求めるの声を敵国
人に対する正義人道の名の下に
人々の中から
各紙への投書が政策が南洋
それが宣伝された事実
移民の
建設
にもかかわらず政府の
つたのは
警察
移民招致
制限を

にはローマに入ってローマに従えの諺通りの実が存在したを「移民を考へる」祝も其の人々は沈思黙考する必要があると思ふ。

此の考へ方はカナダやアメリカの中ふ大移民招致の如きにも南洋諸島にたゐするにも乃至南洋諸島に更にも無意義に単に資源開発の動力となしたに移民を招致せんとするは単世紀昔の考へ方、今は其の国財に寄与する事の外に其の国民性を重んずる時代である。移民こそ新しき血液を送る移民であるが、移

経済その社会に
人々に対する偏見
例的な新聞記事は
ル世帯であるもの
米本位アメリカ、カナダ
人移民の排斥史は、排
迫されて居る社会的にも
的にも制束を加へられて居た
共表面の理由が何であるにせよ
絶対一貫した根本的理由は精神的に
米人カナダ人に成り切らない点に
を深く警しむる。又邦人は今回の
大戦に於て米加の連合国民として
的には連合国民として終始一致
や戦時体制を終始
ダ化しない点は依然
ことは実に社会的には
あるが、第二世以下は例外である

...ID FREE
...ARCH CORPORATION
...TON, VIRGINIA

※

右の一線から西に居る白人
募集に応じて、ここに来ること
ができません。
さうでない、訳アリ、又は白人語
しへは移民募集代理人を出さ
種々の方法を用ひて移民
を募つてをり一九〇九年
迄の分に右の様に應募者
移民が五十三万二千余
右の一線の東部諸州
募集しない移民が二十三万五千
事を告ぐる 右の資格を
家者は納金されば
候者は駐米帝国

…
カナダの移民研究
には各国移民の帰化
数をしたものがあるが
即ち帰化は
帰化したのがある。
此の「帰化」ナチュラライゼーションと
言うのとカナダ化 カナダヤナイゼーションと
とは右の日本人の関する限り
全然別個の意味のある。
漁業鑑札はなしを
カナダの市民の一員と
帰化アミレーションとは
個の意味である
戦争中ドイツ帝

の帰化人中特別の注意人
物は別としても実際帰化人や二世
にはお構いなかったに及ぶ、同じ人
たけには、帰化人も二世も一世も
差別なく最も醜なりたる
は未曾有大戦にかんがみ
迫れたる老
政治的ソト動
一把一からげにして抑留看視
特殊倫党だ
取扱帰化人も二世もカナダ化
しを所有とと断定された結果
ではあるまいか。
パールハーバーの爆撃事変
前に紹介された一ピーしい保安

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

YAMAGA YASUTARŌ PAPERS

のである。

カナダの初代総督の指導的な地位

カナダは英領植民地

カナダ文化の基礎

十六世紀の中葉

1535年

ジャック・カルチエ

バトロールセント河

英探見隊

英国の

英国人

FOLDER NO.
2-9

ラド等から移住するものが
増え、一八七一年の
当と、諸外国生れ
に対し英系が二百十万と
る。私生児の中
要。一九四一年の
統計も、英系五百七十一万に対し
ラテン系をのせた
万、我と半々とおって
カナダの国民理想
建国の精神の基礎
などの於けるキリスト教会の活動
を無視
キリスト教宣教
が一七一の
に来遊した
議会を当教士を

開拓時代、移民団の一つの如きものの如くに
と云う、凍餒、会議、云うまでもなく
多くが農であったが、宣教者も
農同じ様の生活を
布教の為に
政府の許可と
英人開拓移民
指導切に指導した
第一年
麦類、馬小屋、鶏
やがて子供の為
いくらかが、大
百に
教会
師を待ち
成し、社会
多を
協力

又一七八三年、アメリカが英国から独立を宣言したが、英国は一方的に「統治権」を放棄したのではなく、アメリカ植民地人民の「忠誠義務」の免除を認めたにすぎなかった。アメリカの革命家は、英国の軍隊へ移動しようとする英国人が井戸などの施設に加えた破壊行為を、サクソンの伝統を

CID FILE
PIA 8.5
LANGER CORPORATION
LEESBURG, VIRGINIA

カナダと移民

私は、在カナダ 山家安太郎

ダの移民文献や、年鑑などを漁って、茲に、
今後如何から、移民せんとする人々に、移民
の根本的心得ト即ち移民招致国側から見た、
移民の素質、今一度言葉をかへて言へば、移民

10 X 20

( ) Y. YAMAGA

とを歓迎される可きものと、排斥されるものとの区別を研究し、初めの人々の参考に供したいと思ふ。此の編の研究範囲は、自然アメリカ及び動かざるに限られてゐるのであるが、苟も外国人権の地に、移民する場合、それがブラジルにしても、ニューギニヤにしても、其他南洋諸島にしても、移住先きの国民は、結局世界中の移民招致国から一好ましいと、社会理想に溶け込み得る出来ない外国移民からざる移民として締め出しを喰ふばかり

10 X 20

10 X 20

( ) Y. YAMAGA

カナダは、世界五〇度以北に在る寒帯国で、鉱物では、原子弾の原料ウラニュームを始め、銅、アルミニューム、ダイヤモンド其他が豊富で、林業も世界富源の第一位を占め、農業もとても、リバプールの世界小麦市場に於て、アルゼンチンと覇を争うている新進国であるが、日本では、ごく最近まで、アメリカ合衆国の一部分位にしか知られなかったやうである。

カナダは、現在十州の聯邦政体であるが

・其の国土の面積を・ごく判り易く・ヨーロッパ諸国と比較して見ると・ホットたり高りクベックが‖オーストリーとフランスを合せた広さ・ブリチッシュ・コロンビヤが‖スエーデン一国よりも大きい・アルバタが‖英国・スコットランド・アイルランドを一括りにしたより大い

サスカチワンが・マニトバが‖此の両州共・スペインとホ

10 X 20

ポルトガルを統せたよりも廣い
オランダよりオヴリだけでも旧ドイツ本国より
も大きい。
此の外に、ニューフンランド・ニュー
ランズウヰック・ノーバスコチヤ、プリンス
エドワード島の四州それ英本国統ひの大
さがある。
此のやうな廣大な土地域は、鉱業、林業、農
業、農業の天産物が實に豊かで、それを開発
する人の手を待つて居るので、移民の招致を

10 X 20

必要とする国極めて多くある事は論を待たないの
特に農耕可能地の全面積の三割弱しか、現在
耕作されてゐない（農労者統計）状態なので
ある。此の巨大な地域に、漸やく一千四百
万に達したばかりの人口とかで居るのである。
カナダ移民の初期に於ける政府移民の素質
今から大凡（大戦前の）五十年前のヨーロッパの地図を出して、スエ
ーデンとフヰンランドの西境から、ドイツと
オーストリー・ハンガリーの東部国境を貫い
て、アドリヤチック海に向けて、線を引いて

10 X 20

見ると、英線の西側の諸国は、北欧的に文化の程度が高く、人民が民主主義で、自治政治に馴れてゐるに反し、英線の東側の諸国民族は、教育程度が低いのと、永らく独裁君主制下に在つて、自治の訓練にとぼしく、従つて全般的に、主つて封建的で、熟練工が些く、移住を来すも、カナダ化する上に、西欧民族よりも、ズツと困難であり、長年月を要するし、アメリカの移民記録も、概ね同様の傾向を示すを見る。

10 X 20

一八八二年をその頂点とする政府移民は、当の八割までは、西欧の文化圏から来たり、それから二十年後の一九〇二年の統計は、「共通」に来、南欧州からの移民が八割を占めるまでを示してゐる。此の国籍の傾向も亦、アメリカに於ける国称に見られる、一八八二年迄の初代移民は、英、仏、独、西、ホなどの文化民が、新天地にあこがれて来たのであつて、しかも自らの求める理想の国を建設しようとの初志になつてゐるが、一九〇二年即ち廿世紀の初頭になつて

10 X 20

政府移民が、殊にカナダの南部では、英国系と、其他の政府
、カナダの南部に入植した時は
請負移民が、殆ど五分、五分の数であった、
つまりフランス系が、英系以外の部に入るか
ら訳である、然るにカナダ西部諸州には、一般
政府移民より、ボツボツ多数
の、と、仏学移民が、英語を同化に
等さ、カナダ化させる運動は、非常な困難が
予想されたものがいない。
一九二一年の国勢調査に表はれた、カナダ

10 X 20

カナダ政府調査の統計を調べて見ると、
一八七一年には総人口僅か三百五十万弱で
其中の二百十一万が英系であり、一百十万が
佛系、殘部二十四万が、英佛以外の西欧移民
であつた。つまり全国民の六割は英国系、三
割が佛系、殘り一割が、英系、佛系以外の欧
州移民であつた。
それが一九一一年、世界戦後は二倍の七百万
に成つて見ると、英系、佛系、は約二倍に増
かして居るが、其他の西欧諸国移民は約三倍

10 X 20

半に増加し、其次ぎの世紀後の国勢調査の力
ナダ国民の祖先の国別の比率を見ると、一九
四一年に総人口一千一百五十万の中、五割弱
が英国系で、三割強が佛蘭・其他の少数民族
を合せて二割、此の二割にはアジヤ系七万五
千も含まれてゐる、

此の少数民族の祖先の国別を見ると、政治
的英語以外の言語を話すもののカナダ出生
ドイツ・フヰンランド・ギリシヤ・デンマ
ーク・チエコスロバキヤ・ブルガリヤ・ベル

10 X 20

ギー・オーストリー・ハンガリー・イタリヤ・ユダヤ・オランダ・ノーウエー・スエーデン・ポーランド・ルーマニヤ・ロシヤ・スカンデナビヤ・ユーゴスラブ・支那人・日本人・東印度人・原住土人・エスキモー・黒人・アイスランド・リスアニヤ・トルコ・スペイン等々

此の複雑多様な政治移民の親から・現在カナダ市民の中堅をなして居る市民が生れた訳なのである・

10 X 20

( ) Y. YAMAGA

	1871	1911	1941
英吉利諸島人 アイルランド スコットランド其他	2,110,502	3,999,081	5,715,904
佛系	1,082,940	2,061,719	3,483,038
オーストリー人、ブルガリヤ人 ベルギー人、チエコスロベキヤ人 デンマーク、フヰンランド ドイツ人、グリーキ人	239,873	946,883	2,043,926

比率 四九・六八 三〇・三七 一七・七六%

10 X 20

総人口。七百[illegible]万人の中・外国生れ七十五万
二千の中、その六割二分が男子で、三割八歩
が女で、とかく武等外国生れの移民は、カナ
ダ西部諸州マニトバ・サスカチワン・アルバ
ダ及びブリチッシュ・コロンビヤ州に定住し
ており、此の七十五万人の四割六分弱、即ち
三十四万四千人強が、昨一九一一年の国勢調
査前は、カナダに帰化して居なかつた訳だ。
もあるから、其当時の七百万人口の中、未一
才以上の男子で選挙権を持つてゐたのは、僅

( ) Y. YAMAGA

分ニ、百九十八万七千五百十二人

10 X 20

事件として・カナダ政府と交渉を重ね・約五千人の宗徒を移住させたのも其頃である・

此の宗団中の右派は、神の律法は守るが、人間の作ったカナダの法律なんか眼中におかず・政府や社会を手古摺らせるが・稿を更めて招次する・

このやうに・政府の移民の文化や教育程度が劃然と区別されるのであるが、幸ひにもカナダは、草分け移民が十六世紀頃から来始め・多くの貴族階級も混つて・新天家の開拓

10 X 20

・依然・東南政府諸島の、各学校・被圧迫の
農奴級の下層民や、特殊な宗教団体などが・
アメリカ・カナダの自由天地の存在を知って
集団的移住を始めたのである
ロシヤのデュカボー宗団なども其一つで・
ボーの治世下に一切ノ武装ノ禁の宗律を厳守する
為め・ボーの望ましい様には応ぜず・ために コサック
兵から・山賊掠奪などコーカサスやシベリヤへ
追ひやられ・安住の所ありさを憐んだ文豪ト
ルストイが一層信仰の自由と、望ましい様を

10 X 20

のカールドー・ラッシュ時代のワンサとアメリカに押寄せた政府移民は、一攫千金の夢ん浮かされた人達が多かったが、それはほんの一時的現象で、彼等の大部分は、其後アメリカ中カナダに止まうて、牧畜、農業、其他の産業に転出し定着(帰化)カナダや、アメリカの立民構成分子に成ったんが多かった。

10 X 20

と文化建設等の基礎を作つたのである・即ちそれ等政治の文化民がつて建設されたのである・カナダ帝民の脊髄とも即ちアングロサクソン民族の伝統を継ぐとしてフランスの自由と織り出されたのが、カナダ帝民理想のである・それ故・歓迎される移民は、帝政の文化諸帝移民で、彼等の大部は、直ちにカナダの生活様式を敢りへれ・思想的にも同化する・即ちカナダ帝民と謂ふ巨体の血と成り肉とある人々であつ

10 X 20

た。現在に於ても政府の移民は、一般的に見て宗教的感化力が、東洋人のそれよりも、ズット、同化促進に力添へとなつた事は、争へない。

私共の渡航当時は、移民と謂へば「出稼ぎ」として小金を溜めて、郷里に錦を飾ると言ふのが、唯一の目的であり、其当時の日本官民の共通の常識でもあつた、政府移民史の中にも、さん然頭角の時代がある事はあつた。

一八五〇年頃から始まつた、アメリカの加州